

つたえるけん
壱岐市
 Iki City

今回つたえてくれるのは、
 壱岐市の地域おこし
 協力隊の梅田はつみさん



壱岐市の
 豊かな自然に魅せられ移住

福岡県出身の私が初めて壱岐市を訪れたのは、昨年のこと。夫婦共に自然やアウトドア活動が好きで、キャンプに出かけた際、「福岡市内からジェットフォイルで1時間余りの場所に、こんなに自然豊かな美しい島があるなんて!」と驚き、それ以来壱岐市に強く関心を寄せるようになりました。その後、夫が壱岐市で仕事をすることに、初めての来島からわずか2カ月で移住を決定。私も今年1月から、地域おこし協力隊として活動しています。

地域のみなさんと共に
 島ならではの魅力を伝えていきたい

壱岐市は都市部からアクセスしやすい点が利点である反面、観光客が日帰りになりがちで、滞在時間を伸ばすことが課題にもなっています。そこで「壱岐島砂浜会」という地域グループの方々と一緒に、「体験」を軸とした滞在型の観光プログラムの開発に取り組んでいます。地域にあるものを活用して、講師も地域の皆さんが担い、現在は流木アートやハーバリウム(植物標本)、砂浜さんぽなどの体験プログラムの準備中です。地域の皆さんは団結力が強く、島への熱い思いを持っていて、移住者や若者の声にも耳を傾けてくれます。そんな皆さんとつくる地域に根ざした観光プログラムが、一つの成功事例になればと思います。

猿岩



まるで猿の横顔のような形を成す海蝕崖の玄武岩。高さは約45m。日本の奇岩百景にも選ばれています。
 壱岐市郷ノ浦町新田触 870-3
 ☎0920-47-3700 (壱岐市観光連盟)

壱岐イルカパーク



天然の入江を利用した海浜公園。バンドウイルカを飼育しており、イルカの餌やり体験やミニショー、写真撮影などを楽しめます。
 壱岐市勝本町東触 2693
 ☎0920-42-0759

双六古墳



6世紀に築造された県下最大の前方後円墳(国指定史跡)。墳丘をほぼ完全な形で見渡すことができます。
 壱岐市勝本町立石東触 81
 ☎0920-45-2728 (壱岐市文化財課)

小島神社



満潮時は島となり、干潮時のみ海中から参道が現れる神秘的な神社。パワースポットとしても注目されています。
 壱岐市芦辺町諸吉二亦触 1969
 ☎0920-47-3700 (壱岐市観光連盟)

壱岐市立一支国博物館



国指定特別史跡「原の辻遺跡」の出土品などを展示。長崎県埋蔵文化財センターも併設されており、発掘された埋蔵品の収蔵庫や復元作業などをガラス越しに見ることができます。
 壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515-1
 ☎0920-45-2731

原の辻一支国王都復元公園



中国の歴史書「魏志倭人伝」にも記されている「一支国」の王都を再現した公園。隣接する原の辻ガイダンスでは勾玉づくりなどの体験もできます。
 壱岐市芦辺町深江鶴亀触 1092
 ☎0920-45-2065 (原の辻ガイダンス)

筒城浜海水浴場



白くきめ細やかな砂浜が約600m続く、遠浅の美しいビーチ。日本の渚百選・日本の快水浴場百選にも選ばれており、夏は海の家も営業しています。
 壱岐市石田町筒城東触 1916
 ☎0920-47-3700 (壱岐市観光連盟)

壱岐市 EVENT INFORMATION



「壱岐大大神楽」
 と き: 12月20日(木)
 と ころ: 住吉神社
 約700年の歴史があり、国の重要無形民俗文化財にも指定されている壱岐神楽。神職のみが奏する大変珍しい神楽です。中でも「大大神楽」は、約6時間にわたって舞い奉じられる最も重要なもので、8月と12月の年2回奉納されます。
 問合せ: 壱岐神楽保存会 ☎0920-45-3002



「壱岐の島 新春マラソン大会」
 と き: 1月13日(日)
 と ころ: 壱岐市ふれあい広場(スタート地点)
 1986年から開催され、島内外から参加者が集うマラソン大会です。壱岐の爽やかな新春の潮風を感じながら、島の自然を存分に味わうことができます。
 問合せ: 壱岐の島新春マラソン大会実行委員会
 ☎0920-48-0590

表紙のはなし

壱岐島の西部、黒崎半島の先端に位置する奇岩。神話では、壱岐は動く「生き島」とされ、流されないように8本の柱を立て、綱でつなぎ留めていました。その8本の柱の一つが「猿岩」とされています。 絵: 城輝行(長崎市在住)

※お詫び 11月号(vol.31) P.4 左上の写真キャプションと主なアクセスの表記に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びいたします。
 ・(誤) 原の辻遺跡 (正) 壱岐風土記の丘
 ・(誤) 博多駅からジェットフォイルで1時間10分 (正) 博多港からジェットフォイルで1時間10分

梅田はつみさんの
 オススメ壱岐
 グッズ&グルメ



16世紀から受け継がれる味
 壱岐焼酎

壱岐市は麦焼酎発祥の地と言われ、その歴史は16世紀頃まで遡ります。WTO(世界貿易機関)の地理的表示が認められ、世界の銘酒の一つに数えられています。現在は島内7つの蔵元がその伝統を受け継いでおり、飲み比べができるミニボトルセットも販売中です。初夏、麦畑が黄金色に輝く風景も、壱岐らしくて大好きです。
 壱岐焼酎委員会 ☎0920-47-1158



壱岐の神社巡りを楽しむ
 御朱印帳

壱岐島は「神様の宿る島」とも言われ、神社庁に登録されているものだけでも150を超える神社が島内に点在しています。今年3月に壱岐市観光連盟から発売された「御朱印帳」は、壱岐牛や人面石などが散りばめられた壱岐市らしいデザイン。島内の神社の御朱印を7つ以上集めるともらえるプレミアムスタンプもあり、神社巡りのお供におススメです。
 ※原の辻遺跡で出土した国重要文化財
 壱岐市観光連盟 ☎0920-47-3700

